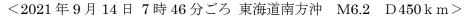
210914 中部の減衰—収束と東海道南方沖M6.2 (D450 k m) について <2 日前後にさらに浅い震源でのM6 クラスの地震に要注意>



昨日のお知らせにアップした中部、関西の状況について"長野や伊勢の長期の大型データが続いていて いまだ結果が出ておらず、中部、東海の大型地震には注意が必要です。今回の関東の各地のデータの減衰―収束にあわせたように長野や伊勢のデータに減衰―収束傾向がみられます"、としましたが 本日9月14日7時46分ごろに 東海道南方沖 M6.2、震源の深さ450kmという大深度の地震が発生しました。



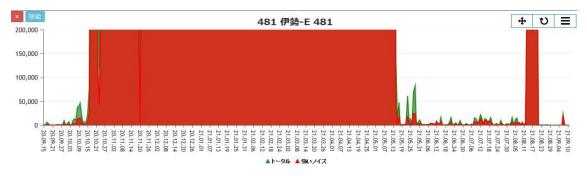


<2 日前後にさらに浅い震源でのM6 クラスの地震に要注意>

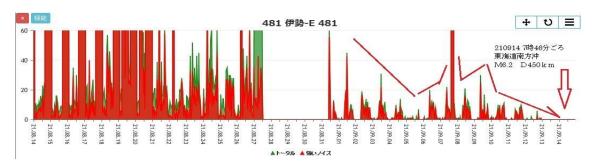
今回の東海道南方沖M6.2 は太平洋の深い位置で発生し、震源の深さが 450 k m という大深度の地震ため、その後、2 日前後で少し規模の小さい地震を発生させることがあります。そしてこちらの地震の方が浅く陸地に近づくため被害が大きくなる傾向があります。これは、大深度で発生した地震によるプレートの揺れ (ひずみ) が浅い方 (陸地に近い方) に移動して、そのひずみの解消として再度地震を発生させる、と言われています。従って<9月15日より3日、東海沖M6.0 クラス>を考えたいと思います。

このような海側の大深度で発生した大地震の事例が、過去になんどかあり、以下(後半)に、2009年8月9日と11日に発生した、東海道南方沖 M6.9とM6.6の事例を載せます。また、以下に、昨日お知らせにのせた中部、関西の各地のデータを再度載せます。その中で浜北017のデータは昨日は関東のM4.3との関連を考えましたが、この東海道南方沖M6.2を捉えていた可能性もあり、ここに再度載せておきます。また長野の安曇野、白馬、福井のデータは別に長野周辺の地震を捉えていた可能性もあり、別途注意したいと思います。

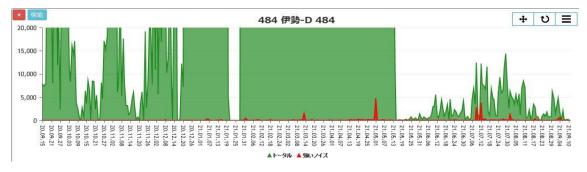
伊勢E481 360 日間(日毎) データ



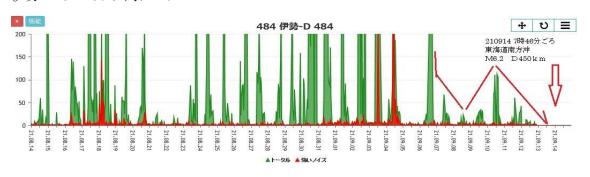
伊勢E481 30日間データ



伊勢D484 360 日間(日毎) データ



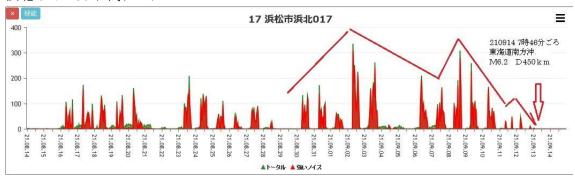
伊勢D484 30 日間データ



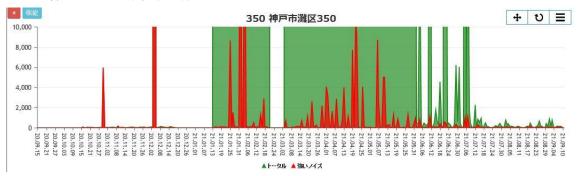
浜北 017 360 日間 (日毎) データ



浜北 017 30 日間データ



神戸市灘区 360 日間(日毎)データ



神戸市灘区 30日間データ

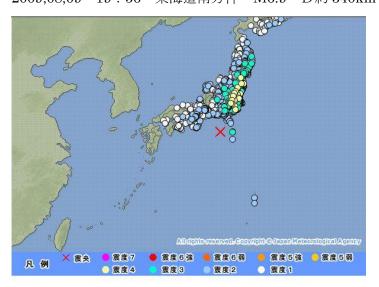


<<過去の類似の事例について>>

<2009 年 8 月 9 日、11 日の東海道南方沖 M6.9 とM6.6 の事例>

当時は 長期の大型データとして < 六本木、新島、清水、大宮、市川などの観測点で 7 月中ごろから異常データを捉えていて 六本木などはこの半年で過去最高のデータでした。 そこでこれは大きいぞ、と地震発生の 2 週間まえごろから心配していました。 > との記述があります。

2009,08,09 19:56 東海道南方沖 M6.9 D約 340km

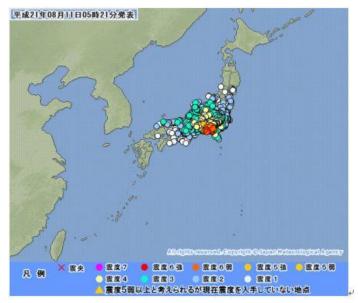


平成21年08月09日20時25分 気象庁発表 09日19時56分頃地震がありました。 震源地は東海道南方沖(北緯33.1度、東経138.5度)で震源の

震源地は果海迫南万冲(北緯33.1度、果経138.5度)で震源の 深さは約340km、地震の規模(マグニチュード)(は6.9と推定されます。

当時のくるかも通信では <深さ約340kmという場合、プレートの揺れ(ひずみ)の伝播のようなことが起こり、数日後にもっと陸に近い、浅い位置で再度地震が来る場合があります。関東一東海は余震も含めてもうしばらくは注意したいです>というメールを会員に出しています。

そして実際は2日後の8月 11日のAM05:07に駿河湾 M6.6 D20k mが発生し、この地震によって東名高速が一部崩落するなどの大きな被害が出ました。



平成 21 年 08 月 11 日 05 時 21分 - 気象庁発表□11 日 05 時 07 分頃地震がありました。↓ 震源地は駿河湾\*(\*北緯 34.8 度、東経 138.5 度、御前崎の北東 40km 付近)で震源の深さは約 20km、地震の規模(マグニチュード)は 6.6 と推定されます。各地の震度は次の通りです。|↓ 静岡県□□震度 6 弱□伊豆市市山\*↩ <2009 年 8 月の 9 日、11 日の東海道南方沖 M6.9 とM6.6 の場合>

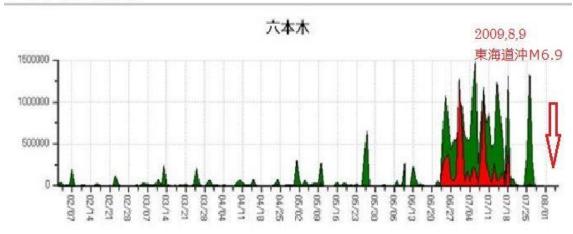
2009年8月9日 2009年8月11日

震源: 東海道南方沖 >> 駿河湾 地震の規模: M6.9 >> M6.6 震源の深さ: 約340km >> D20km

**2009** 年 8 月 9 日、11 日の東海道南方沖 M6.9 の前兆としての異常データを載せます。 参考まで。

2009年8月の六本木観測点 180日間(半年)データ(日毎)

## 半年グラフ(日毎)



2009年8月の市川観測点 180日間(半年)データ(日毎)

